

## 平成 26 年度栗東地区環境情報交換会意見控え

- ・日 時：平成 27 年 2 月 5 日（木）13:30～
- ・場 所：栗東商工会
- ・参加者：参加者名簿の通り

### 1. 主催者湖南・甲賀環境協会 平木副会長（NEC SCHOTT コンポーネンツ(株)）より挨拶



環境情報交換会は昭和 55 年から始まり、今年で 34 回目になります。

県・市行政から直接環境に関する情報等を伝えていただき、また会員企業からも質問していただきネットワークを活用して欲しい。

### 2. 自己紹介（全員）



#### 滋賀県南部環境事務所 松村所長

昨年度赴任するまでは南部との関わりはあまりなかったが、栗東市とは産廃の処分場の件で関わりが深かった。

環境は規制法から現在は自主管理、リスクコミュニケーション等広がっている。

皆さんの話を聞きながら、法令の改正情報を提供したい。





### 3. 滋賀県から 滋賀県南部環境事務所 池田主任技師

#### ①平成 26 年度工場事業上の立入り調査結果概要について



Q1：指摘事項は前年に比べてどうか？

A1：昨年と同じところへ立入りしていないので、一概に減少傾向にあるとは言えない。

②有害物質使用特定施設・有害物質貯蔵指定施設の構造基準等の適合状況について

Q1：構造基準を見直したところは立入りするのか？

A1：立ち入りで確認する。

#### ③改正フロン法の概要

Q1：不法投棄されたスポットクーラーが元の所有者がわかった場合、フロンが漏れていたなら、罰金は強化されるのか？

A1：窃盗と不法投棄になり、この場合イレギュラーであり、元所有者である事業者の責任は問えない。

Q2：定期点検の資格者を自社で持ちたい。講習の情報はあるか？

A2：環境省から案内があるかも知れないので環境省のHPをみて欲しい。

Q3：生産設備のチラーは第一種特定製品に該当するか？

A3：業務用でフロンを使用していれば該当する。

Q4：代替フロンはフロン類に該当するのか？

A4：HFC は該当する。

Q5：フロン漏れい量の報告は、いつからか？

A5：平成 27 年度分の平成 28 年 7 月末までに報告して欲しい。

Q6：廃棄時例えば 5 kg フロンが減っていた場合、報告量にふくまれるのか？

A6：整備が行なわれたときの充填量と回収量の差なので、報告には含まれない。

Q7：初期のフロンの充填量は銘板に書かれていないものはどうしたら良いか？

A7：メーカーに問い合わせてください。

Q8：届出先は所轄の大臣とあるが誰か？

A8：業種により所轄の大臣を調べてください。

環境省ホームページに掲載されています。

<https://www.boj.or.jp/z/tame/tnref1.pdf>

Q9：事業所が多くあるところは誰が報告するのか？

A9：本社になる。

Q10：1事業所で1000トンを超える漏洩をした場合、事業所の報告も併せて行なうとあるが事業所が報告するのか？

A10：本社が報告する。

④建築物の解体時における石綿の飛散防止対策の強化について

⑤平成26年度環境法令に基づく基準値の改正について

⑥PCB廃棄物の処理について

#### 4. 栗東市の環境行政の動向と事業所における公害苦情の状況とその対応について

第二次栗東市環境基本計画 栗東市役所 環境政策課 小林係長



栗東市の公害苦情について 栗東市役所 環境政策課 川端主査

Q1：緑地基準6%の軽減はあるか？

A1：市長が認めた場合の緩和はあるがそれ以外は軽減はない。

Q2：農機具の油の適正な廃棄など農協などを通して指導を徹底してほしい。

A2：農林課、JAから指導、啓発している。

5. 環境事故事例の紹介と自主管理について NPO びわ湖環境 落氏より説明。

6. 環境管理の手引きの活用例について NPO びわ湖環境 落氏より説明。

## 7. 意見交換



Q1：請負業者の環境教育について困っている。ペンキの刷毛を雨水につながる流しで洗浄されてびっくりした。

A1：入場申請書や工事指示書に特有の事故原因になるものに注意してもらうように記入している。

入場者の教育は番頭が施主より教育を受け、末端には番頭から教育している。

請け負い任せにせず、施主が10:00、15:00にパトロールし、チェックされているところもある。

Q2：下水道に食堂の排水と生活系排水を投入している。窒素・ノルマルヘキサンが時間帯により規制値を超過する場合がある。対処を教えてください。

A2：下水道での汚水の測定で窒素類は日間平均値が基準を満たせばよい。

[1日の作業時間内において排出水を3回以上測定した結果の平均値]である。

①操業開始直後、②操業終了直前を含み、3回採水する。

③終日操業のときは夜間を含む。環境管理の手引き下水道編を確認いただきたい。

Q3：部署が異なるところが使用する、試薬品など、多くの化学物質を管理しきれない。

A3：試薬を購入するときも新規化学物質の申請の許可を受けないと購入できないシステムになっている。

・省エネについて 脱臭装置を更新して石油からガスにした。熱効率が良くなり昨年比でコストが1/10になった。

・メカニカルジョイントは施工が簡単で便利だが油関係の圧力配管には経年変化でOリングが劣化するので使用しない方がよい。

・廃棄物の減容化→ストレッチフィルムを引き取ってもらい、袋に再生してコストダウンになった。



多くの皆様にご参加いただき、大変有意義で盛り上がった情報交換ができました。

ご参加頂きました皆様は次ページの通りです。

今後も県・市行政、会員のネットワークを築き、地域に密着した環境保全活動ができますよう、皆様の積極的なご参加よろしくお願い致します。

平成 26 年度栗東地区環境情報交換会参加者名簿

No.	行政名	参加者所属	参加者ご氏名
1	滋賀県南部環境事務所	所長	松村 周
2	滋賀県南部環境事務所	主任技師	池田 将平
3	栗東市役所 環境政策課	係長	小林 正樹
4	栗東市役所 環境政策課	主査	川端 清士

No.	会員企業名	参加者所属	参加者ご氏名
1	オイレス工業(株)滋賀工場	生産管理課 工場管理係	橋本 光義
2	環境創研(株)	営業部	山中 友貴
3	湖南・甲賀環境協会 顧問	(有)環研	中村 満
4	呉羽テック(株)	生産技術総括部 CSR グループ長	竹内 康生
5	(株)三東工業社	営業部	北川 慶一
6	(株)三東工業社	営業部	北村 寛之
7	(株)三東工業社	営業部	小野田 直
8	積水化学工業(株)滋賀栗東工場	安全環境課 環境エネルギー係	西川 繁二
9	日清食品(株)滋賀工場	工務・動力	松下 敦宣
10	湖南・甲賀環境協会常務理事 地区懇部会委員	パナソニック(株)エコソリューションズ社管理グループ	福元 明
11	パナソニック(株)エコソリューションズ社	管理グループ	平床 嘉英
12	(株)麗光栗東工場	業務課	富永 肇
13	井上 博之		

No.	会員企業名	出席者所属	ご氏名
1	湖南・甲賀環境協会 副会長	NEC SCHOTT コンポーネンツ(株)	平木 隆久
2	湖南・甲賀環境協会 副会長 地区懇部会長	ダイハツディーゼル(株)守山事業 所守山工場	清水 弘二
3	湖南・甲賀環境協会 副会長	京セラ(株)滋賀野洲工場	田口 宏明
4	湖南・甲賀環境協会 常務理事 地区懇部会委員	日本発条(株)野洲工場	渡部 薫
5	NPO びわ湖環境		佐野 由明
6	NPO びわ湖環境		落 久夫
7	湖南・甲賀環境協会	事務局	猪飼 順子

以上